

第 1 回 学校運営協議会が開催されました

5月27日（水）13：00より、令和8年度第1回学校運営協議会が、酪農センターにて開催されました。

開会の言葉に続き、標茶町教育委員会社会教育課、菊地将司課長より委嘱状が全員に交付された後、会長・副会長を選出しました。今年度から会長には、萩野地域振興会会長の山本志伸様、そして副会長には、昨年度に続き、中虹別地域振興会事務局長の大浦明弘様が選出されました。その後、標茶町教育委員会社会教育課、伊良子一貴係長より、学校運営協議会の意義についてご説明をしていただきました。続けて、虹別中学校の中村校長、虹別小学校の佐藤校長より、学校運営の基本方針の説明がありました。小学校は「役立つ喜びや、やればできることを実感し、自分の良さに気づく虹小の子」、中学校は「コミュニケーション能力の高い生徒」「自己肯定感の醸成」を目指す児童生徒の姿とします。質疑応答後、承認されました。次に意見交流として、以下の話題があがりました。

- ・ ICT を使った授業の充実を目指してほしい。
- ・ 地域に開かれた授業参観を年に数回設定してほしい。
- ・ 昨年度、小学校でネットモラル教室を実施、保護者として参加した。「被害者にならないため」という話は出ていたが、「加害者にならないため」という観点でも、今後話をしてほしい。
- ・ 義務教育学校の新設の話が出ているが、進行状況はどうなっているか。
→石井中学校PTA会長より「現在、教育委員会と連携して、進めている途中」と回答していた。
- ・ (中学校の要望として) 生徒玄関近くに牛のオブジェがある。劣化が激しいので、どなたか修復してくれる方、業者がいたら、紹介してほしい。
- ・ (小学校の報告として) 今年度、4月18日に参観授業を行った。そこでキックオフミーティング（全体懇談会）を実施し、初めて児童も参加した。児童に「こんなにたくさんの方に支えられて学校で教育を受けられているんだ。」ということを実感してもらうため。来年度はぜひ、地域の方をご招待したいので、可能であれば参加していただきたい。

地域に残したい大切な行事（マラソン大会やもちつき交流会）も含め、学校運営協議会として「地域で子どもたちを見守り、育てていく」という思いを一つにし、第1回の協議会を閉じました。

次回協議会の予定は、9月に中学校での開催となっております。（詳細が決定次第ご連絡いたします）

なお、今年度の虹別地区学校運営協議会の委員様につきましては、裏面に一覧表を載せてあります。